

# 農業収支計算シート(白色申告専用)

令和 年分

## 1 収入金額

① 販 売 金 額	品 名	金 額	品 名	金 額
	米・うるち 袋	円	果樹・	円
	米・モチ 袋		果樹・	
	野菜・		産直	
	野菜・			
	野菜・			
			① 合 計	
② 家 事 消 費	品 名	数 量	単 価	金 額
	飯 米 袋 (贈答・縁故米含む、購入米は含まない)	kg	円	円
			単価計算	
	自家用野菜		販売金額	円
			出荷数量	袋
		② 合 計		
③ 雑 収 入	名 称	金 額	名 称	金 額
	法人(証明額)	円	過年度米最終精算金	円
			水田活用直接交付金	
	営農組合(証明額)			
			その他交付金・補助金	
	ふるい下米			
	中山間交付金			
		③ 合 計		

収入合計 (①+②+③) 円

## 2 必要経費

科 目		内 容	金 額 (円)
⑧	雇 人 費	(支払先の住所、氏名及び金額等)	円
⑨	小作料・賃借料	(支払先の住所、氏名及び金額等) 機械作業 乾燥作業 J A 営農組合	
⑩	減価償却費	新規購入資産名 5ページで計算 購入年月日 購入金額 下取：有・無	
⑪	貸 倒 金		
⑫	利子割引料		
⑧～⑫までの計			

### その他の経費

科 目		内 容	金 額 (円)
㊶	租 税 公 課	固定資産税(農業分) 部会費 農協賦課金 農家組合費 自動車税 軽自動車税	
㊷	種 苗 費	営農組合 農協	
㊸	素 畜 費		
㊹	肥 料 費	営農組合 他 農協	
㊺	飼 料 費	農協 他	
㊻	農 具 費	農協 他	
㊼	農 薬 衛 生 費	営農組合 他 農協	

科 目		内 容		合 計 (円)
㊦	諸 材 料 費	営農組合 農協	他	
㊧	修 繕 費	営農組合 車検 (農業用の車両に限る)	農協 他	
㊨	動 力 光 熱 費	4ページに記入し転記		
㊩	作 業 用 衣 料 費	農協	他	
㊪	農 業 共 済 掛 金	建物・園芸共済 水稻・果樹他共済	車両保険・自賠責 (農業用車両に限る)	
㊫	荷造運賃手数料	営農組合 農協 (入庫・検査料)	各種手数料	
㊬	土 地 改 良 費	一般会計 特別会計	水利組合	
㊭				
㊮				
㊯				
㊰				
㊱	雑 費			
㊲	農産物以外 の 棚卸高	期 首		
㊳		期 末		
㊴	経費から差し引く果樹 牛馬等の育成費用			

㊵	(㊧~㊲までの計) - ㊳ - ㊴
---	-------------------

経費合計 (㊸~㊱までの計+㊵)	
------------------	--

## ヌ 動力光熱費の計算

月	水道料			電気料（動力）			電気料（一般）		
	支払金額	事業割合	必要経費	支払金額	事業割合	必要経費	支払金額	事業割合	必要経費
1	円	%	円	円	%	円	円	%	円
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
合計									
摘要									
月	灯油			軽油			ガソリン		
	支払金額	事業割合	必要経費	支払金額	事業割合	必要経費	支払金額	事業割合	必要経費
1	円	%	円	円	%	円	円	%	円
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
合計									
摘要									
月							必要経費合計		
1							動力光熱費 ヌ <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 50px; height: 20px;"></span>		
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
合計									
摘要									



## 減価償却費の計算

農業の用に供する資産は、購入した年分の必要経費に一括して計上するのではなく、減価償却という方法により、一定の年分に按分して必要経費に計上します。

なお、平成19年3月31日以前に取得した資産と平成19年4月1日以後に取得した資産では、減価償却の方法が異なりますのでご注意ください。

### ○減価償却の計算で使用する各科目の内容及び償却の計算方法

	平成19年3月31日以前に取得した減価償却資産 (旧定額法)	平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産 (定額法)
イ 取得価額	取得した金額(運搬料・設置料も含みます)	
ロ 償却の基礎となる金額	① 「取得価額×0.9(90%)」の金額	取得金額
	② 取得価額の95%まで減価償却が修了した年の翌年以降、未償却残高(残りの5%)を5年間にわたって均等償却を行う場合 「取得価額×0.05(5%)」の金額	
耐用年数	次の主な減価償却資産の耐用年数及び償却率表のとおり	
ハ 償却率	次の主な減価償却資産の耐用年数及び償却率表のとおり	
ニ 本年中の償却期間	本年中において農業に使用した月数	
チ 事業専用割合	農業用と家事用に共用している場合、農業で使用している割合	
リ 本年分の必要経費算入額	① ロ×ハ×ニ×チで計算した金額	ロ×ハ×ニ×チで計算した金額
	② 取得価額の95%まで減価償却が修了した年の翌年以降、未償却残高(残りの5%)を5年間にわたって均等償却を行う場合 「(取得価額×5%－1円)÷5年」×ニで計算した金額	

### ○主な減価償却資産の耐用年数及び償却率表

#### 建物

構造・用途	細目	耐用年数	償却率	
			旧定額法	定額法
木造・合成樹脂造のもの	店舗用	22	0.046	0.046
	倉庫用、作業場用	15	0.066	0.067
木骨モルタル造のもの	店舗用	20	0.050	0.050
	倉庫用、作業場用	14	0.071	0.072
れんが造・石造・ブロック造のもの	店舗用	38	0.027	0.027
	倉庫用、作業場用	34	0.030	0.030

#### 車両・運搬具

構造・用途	細目	耐用年数	償却率	
			旧定額法	定額法
一般用のもの	軽自動車・軽トラック	4	0.250	0.250
	普通貨物	5	0.200	0.200
	普通ダンプ式貨物	4	0.250	0.250
	2輪自動車	3	0.333	0.334
	フォークリフト	4	0.250	0.250

#### 農業用償却資産

区分	構造・用途 (種類)	細目	耐用年数	償却率	
				旧定額法	定額法
構築物	農林業用のもの	主としてコンクリート・れんが・石・ブロック造のもの	14	0.071	0.072
		果樹棚又はホップ棚 その他のもの			
		主として金属造のもの	14	0.071	0.072
		主として木造のもの	5	0.200	0.200
		土管を主としたもの	10	0.100	0.100
		その他のもの	8	0.125	0.125
器具及び備品	(ビニールハウス)	きのご栽培用ほだ木	3	0.333	0.334
		組立解体等が可能で骨格部分が金属製	10	0.100	0.100
		組立解体等が可能で骨格部分が上記以外	5	0.200	0.200
機械及び装置	農業用設備		7	0.142	0.143